

# おきなわ監督署だより 10月号

(平成26年10月24日 沖縄労働基準監督署 発行)

## お知らせ 1

### 平成26年1月～9月までの業種別労働災害発生状況（沖縄労働基準監督署管内）



全産業の減少傾向が続いていますが、減少傾向が鈍くなってきました！

ゼロ災運動の効果継続中！建築工事業は、前年比50%減を維持しています。

- 全産業の死傷者数は、181件と前年比-5.2%の減少となっています。（前月は-7.4%）
- 製造業は前年比マイナスをキープ。食料品製造業は、前年比-21.7%と減少に転じてきました！
- 建設業は、前年比-36.0%と減少を維持。ゼロ災運動を展開中の建築工事業は昨年同期の45件と比較し、今年は21件と53.3%の減少と大幅な減少を維持。ただし、その他の建設業が前年の0件から7件と増加しています。そのうち、電気通信工事業が4件となっています。
- △ 第三次産業が前年比15.5%増加してきました。昨年大幅に増加した社会福祉施設は28.6%減です。その他の業種、中でも駐留軍間接雇用の増加が第三次産業の数字を押し上げています。

平成26年9月末（速報値）

50%以上減 ■

50%以上増 ■

100%以上増 ■

	平成26年	平成25年	増減の状況 (対前年比)	
	死傷（死亡）	死傷（死亡）	死傷者数	増減率（%）
全産業	181 (1)	191 (1)	-10	-5.2
製造業	31	34	-3	-8.8
食料品製造業	18	23	-5	21.7
建設業	32 (1)	50 (1)	-18	-36.0
土木工事業	4 (1)	5	-1	-20.0
<b>建築工事業</b>	<b>21</b>	<b>45 (1)</b>	<b>-24</b>	<b>-53.3</b>
<b>その他の建設業</b>	<b>7</b>	<b>0</b>		
運輸業	6	6	0	-40.0
陸上貨物運送業	4	6	-2	-33.3
第三次産業 (運輸を除く)	112	97	15	15.5
商業	18	24	-6	-25.0
接客娯楽業	16	12	4	33.3
保健衛生業	23	23	0	0.0
社会福祉施設	15	21	-6	-28.6
ビルメンテナンス業	11	12	-1	-8.3
<b>その他の業種</b>	<b>44</b>	<b>26</b>	<b>18</b>	<b>69.2</b>
警備業	7	5	1	40.0
駐留軍間接雇用	18	8	10	125.0

## 沖縄中部地区・建築工事ゼロ災運動

### 建設現場安全パトロールを官民合同で実施しました。

沖縄署と建設業労働災害防止協会沖縄支部中部分会（建災防）は、9月18日、管内で施工中の建築現場の合同パトロールを実施しました。これは、県内の建設業の労働災害急増という事態を受けて、県内の全監督署と建災防の各分会が合同で実施する緊急官民合同パトロールの一環として行ったものです。

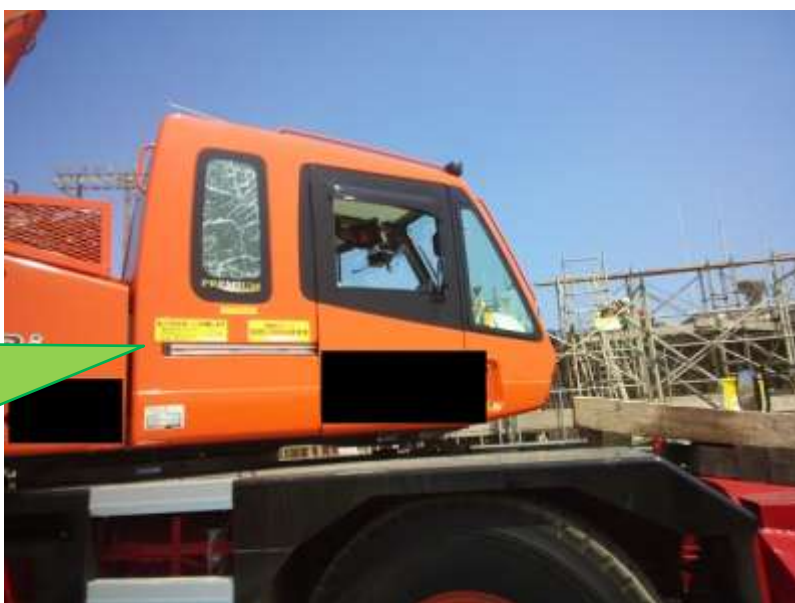
今回は中部地区で標記ゼロ災運動を実施していることもあり、運動の周知も兼ねて、監督署は署長をはじめ3名、建災防は分会長、副分会長、指導員の総勢16名、合わせて19名というこれまでにない参加者で、全員を4班に分け、管内全区域をパトロールしました。

建築現場22か所を点検しましたが、**小規模現場になるほど、①元請の統括管理 ②足場等墜落危険場所の安全対策 ③丸のご盤等現場持込機械の安全対策が不十分と認められましたが、中規模現場でも、工事量に見あった監督員や職人が不足しており、新規入場教育や有資格者の配置に問題のある現場が見受けられました。**一方、会社の安全管理マニュアルが徹底され、良好な管理を行っているマンション施工業者や沖縄県移動式クレーン転倒災害撲滅運動での取組を徹底している移動式クレーンオペ付きリース業者も多く見受けられました。

小規模・低層の建築物ほど中さんや幅木の設置等足場の基準を満たさない現場が目立ちました。



足場の適正な現場には、転倒災害撲滅運動ステッカーを貼っている優良オペレーターが入場していました。



## 平成 26 年度沖縄県産業安全衛生大会が開催され、管内の優良事業場が「沖縄労働局長優良賞」に表彰されました!

10月10日(金)、宜野湾市のラグナガーデンホテルで標記の大会が開催されましたが、沖縄監督署管内から次の事業場が、栄えある局長優良賞に表彰されました。誠にありがとうございます。

沖縄労働局長表彰 優良賞 <sup>やまと</sup>大和コンクリート工業 株式会社

### 表彰事業場のプロフィール

- 【所在地】うるま市昆布
- 【代表者】代表取締役社長 豊里 友彦
- 【規模】自社 20 名、協力会社 20 名
- 【事業内容】コンクリート 2 次製品製造業
- 【取組概要】2010 年労働安全衛生マネジメントシステムの認証を受け、安全衛生に関する「QC 活動」にも積極的に取り組むなどして、労使一丸となって安全で働きやすい環境整備に努めている。



谷局長より賞状を授与される比嘉専務

## 同大会で、管内の優良事業場が、「ゼロ災害への取り組み」というテーマで事例発表を行いました。

この大会では、平成25年9月5日に無災害5400日を達成し、中央労働災害防止協会より金賞(5種)を受賞した株式会社開邦工業(本社うるま市州崎 代表取締役社長 玉寄 将)が、労使一丸となってゼロ災害を継続させている模様を熱く発表し、会場から大きな拍手を浴びました。



社長自らプレゼンを行いました。

## ハローワーク窓口に法令周知コーナーを設置しました。

沖縄監督署には、連日「労働条件が法令に違反しているのではないか。」「採用されたけど、労働条件が不明だ。」「求人票と労働条件が違う。」などとの労働相談が寄せられています。これから就職する労働者の皆様に基本的な労働条件を知っていただくため、この9月、ハローワークの協力により管内5か所にあるハローワーク施設の求職者が目につきやすい場所に「労働基準監督署からのお知らせ」「確認しましょうね！労働条件通知書」コーナーを下記のとおり設置しました。

求職者の皆様には、一人でも多くパンフレットを読んでいただき、最低基準としての法令を知って不安を解消していただきたいと思います。



設置したリーフレットは

① 労働基準法の基礎知識 [ココをクリック](#) ⇒ [PDF資料](#)

② もらっていますか 労働条件通知書

<http://okinawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/okinawa-roudoukyoku/files/kantoku/roudoujoukenntuutisyori-hu.pdf> ← ダウンロードできます。

③ もう、チェックした？ 沖縄県最低賃金 677円です。

<http://okinawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/okinawa-roudoukyoku/chingin/H26/saichin/260926kouhyou.pdf> ← ダウンロードできます。

① ハローワーク沖縄の出入口付近にリーフレットを設置 (沖縄市住吉1-23-1)



② ハローワークプラザ沖縄の出入口付近のボードに手製のリーフレットを設置 (沖縄市中央2-28-1 コリンザ3階)



- ③ うるま市ふるさとハローワークの出入口付近のボードに手製のリーフレットを設置  
(うるま市みどり町1-1-1 うるま市役所1階)



- ④ 宜野湾市ふるさとハローワークの出入口付近のボードに手製のリーフレットを設置  
(宜野湾市野嵩1-1-1 宜野湾市役所敷地内)



- ⑤ グッジョブセンターおきなわ・中部サテライトの出入口付近のボードに手製のリーフレットを設置  
(北谷町北谷2-13-3)



お知らせ 5

**沖縄県最低賃金は、平成26年10月24日から**

**677円（時間額）**

**です。**

**事業主の皆さん、確認はお済みですか。**

**労働者の皆さん、10月24日以降の賃金額をチェックしてくださいね。**

**ご不明な場合は、お問合せください**



## 沖縄労働基準監督署

〒904-0003 沖縄市住吉 1-23-11 沖縄労働総合庁舎 3 (098) 982-1263

賃金・解雇・年休・サービス残業・過重労働・パワーハラスメントなどの

労働相談は、沖縄総合労働相談コーナー へ (098) 982-1400